

記入例

※ この記入例は、事業年度が12月～11月の法人を想定しております

建築士法第23条の6の規定による 設計等の業務に関する報告書

（第一面）

建築士法第23条の6の規定により、設計等の業務に関する報告書を提出します。
この報告書の記載事項は事実と相違ありません。

高知県知事 殿

報告日 又は 郵送日

令和 5 年 2 月 22 日

（ 一級 ） 建築士事務所 高知県 知事登録第 222 号

事務所名称 高知建築 株式会社 一級建築士事務所

所在地 高知市本町4丁目2番15号高知県建設会館3階

電話 088-825-1231

建築士事務所の開設者の氏名又は名称

高知建築 株式会社

代表取締役 高知 建太

〔記入注意〕 建築士事務所の開設者が法人である場合には、法人の代表者の氏名も併せて記載すること。（役職名（代表取締役 等）も記載してください）

事業年度 令和 3 年 12 月 ～ 令和 4 年 11 月

（法人登録の場合） 決算年月

（個人登録の場合） 確定申告を基準とした1月～12月

※ 事業年度内の実績がない場合についても「実績無し」等、分かるように記入し、この報告書（第一面）～（第五面）全てを提出してください

※ 毎事業年度の経過後、3ヶ月以内に提出しなければなりません

※ （第一面）から（第五面）までを省略せずに全て提出してください

用途名を記載。「●●邸」
など、個別認識できる書き
方はしない。

建築士事務所の業務の実績

〔記入〕

1 事業年度における直近のものから順次記入して下さい。

2

東京都 共同住宅 鉄筋コンクリート造 五階建延 700 m² 設計及び
工事監理 R4. 2. 1
R4. 10. 3

建築物所在地 都道府県	建築物の用途	構造及び規模	業務内容	期 間
高知県	病院	鉄筋コンクリート造 5階建 延 4,800 m ²	定期報告	R4.10.15 ~R4.11.3
高知県	店舗併用住宅	木造 3階建 延 235 m ²	設計及び 工事監理	R4.2.22 ~継続中
高知県	事務所	RC造 5階建 延 5,500 m ²	工事監理	R4.2.1 ~R4.6.15
香川県	共同住宅	鉄筋コンクリート造 地上6階建 地下1階 延 8,000 m ²	設計	R3.7.15 ~R4.11.30
東京都	住宅	木造 2階建 延 86 m ²	設計及び 工事監理	R2.6.1 ~R3.12.22

◆ 最近のものから順に記入してください(事業年度をまたがる業務についても記入)

記載すべき業務範囲

- ◆建築物の設計・工事監理・その他業務（構造設計のみ・設備設計のみも含む）リフォームも、設計や工事監理をしていれば記載します。
- ◆その他業務として
 - ①建築工事契約に関する事務 ②建築工事の指導監督 ③建築物に関する調査又は鑑定(耐震、腐食度合い等の診断等) ④建築に関する手続きの代理(代願)
- ◆「建築物に係るコンサルティング」のみを行っている場合には、「コンサルティング」を業務実績として記載していただくことが望めます。
- ※「施工」のみの場合は建築士事務所としての業にあたらなため、記入しないでください

◆ 該当する業務実績がない場合は「該当なし」と記入してください

(第四面)

所属建築士の業務の実績

[記入注意]

- 1 所属建築士の当該事業年度における業務の実績を、当該建築士事務所におけるものに限って、直近のものから順次記入して下さい。
- 2 [例]

国土 太郎 東京都 共同住宅 鉄筋コンクリート造 五階建延 700 m² 設計及び 工事監理 R4. 2. 1 ~ R4. 10. 3

所属建築士の氏名	建築物所在地 都道府県	建築物の用途	構造及び規模	業務内容	期 間
土佐 太郎	高知県	病院	鉄筋コンクリート造 5階建 延 4,800 m ²	定期報告	R4. 10. 15 ~R4. 11. 3
土佐 太郎	高知県	店舗併用住宅	木造 3階建 延 235 m ²	設計及び 工事監理	R4. 2. 22 ~継続中
黒潮 二郎	高知県	事務所	RC造 5階建 延 5,500 m ²	工事監理	R4. 2. 1 ~R4. 6. 15
黒潮 二郎	香川県	共同住宅	鉄筋コンクリート造 地上6 階建 地下1階 延 8,000 m ²	設計	R3. 7. 15 ~R4. 11. 30
安芸 四郎	東京都	住宅	木造 2階建 延 86 m ²	設計及び 工事監理	R2. 6. 1 ~R3. 12. 22
須崎 三郎	高知県	病院	鉄筋コンクリート造 5階建 延 4,800 m ²	定期報告	R4. 10. 15 ~R4. 11. 3
高知 建太	事業実績なし				
南国 芽衣	事業実績なし				

◆ 「(第二面) 建築士事務所の業務実績」に記入された業務を、所属建築士ごとに記入してください

◆ 年度途中で退職された所属建築士についても、実績があれば記入してください

◆ 該当する業務実績がない場合は「事業実績なし」と記入してください

※ 同じ建築物でも、それぞれが担当した業務について所属建築士が行った業務を一行ずつ記入します

管理建築士による意見の概要

[記入注意]

当該事業年度における直近のものから順次記入して下さい。

管理建築士の 氏名	建築士事務所の開設者に対して述べられた 意見の概要	当該意見が 述べられた日
	該当なし	
	<p>◆ 建築士法第 24 条第 4 項の規定に基づき、管理建築士から開設者に対して述べられた意見の概要を記入してください</p> <p>◆ 該当する意見が無い場合 および 開設者と管理建築士を兼ねる場合は「該当なし」と記入してください</p>	